

公立館林厚生病院
循環器内科の5つの特徴

1 外来診療、検査、
治療～予防まで

地域で治療が完結できるよう、7名の循環器内科医が連携し医療を提供しています

2 24時間365日の
専門医療体制

緊急性の高い疾患に対応するため、24時間循環器内科医が待機し対応しております

3 多様な検査設備と
専門医による放射線診断

高度な放射線診断や、冠動脈イメージングなど、的確な診断を行うための設備を完備しております

4 複数の疾患に対する
総合的医療の提供

他科の医師と連携し、ひとつの病気だけでなく、包括的に医療を提供しております

5 群馬大学病院との提携

大学の研究成果を反映することで、循環器医療の充実に日々取り組んでおります



公共交通機関をご利用の方
東武伊勢崎線「館林駅」下車、徒歩10分
お車でお越しの方
東北自動車道「館林IC」より20分

邑楽館林医療企業団
公立館林厚生病院

〒374-8533 群馬県館林市成島町262-1

TEL 0276-72-3140

<http://www.tatabayashikoseibyoin.jp/>

病院ホームページはこちら →



5 Tatabayashi Kosei General Hospital
SPECIALITIES 5つの領域

邑楽館林医療企業団 公立館林厚生病院



02

循環器内科

心臓や血管に関連する症状や
病気に対応しています

- 〈主な疾患〉
- 虚血性心疾患 (急性心筋梗塞・狭心症)
 - 不整脈
 - 慢性心不全
 - ペースメーカー治療
 - 心臓弁膜症
 - 末梢動脈疾患

「広く・深く」24時間体制で
循環器医療を専門的に提供



早期発見・早期治療の為に、 「おかしいな」と思ったら我慢をせず お気軽にご相談ください

当院は邑楽・館林地域唯一の総合病院です。私たちは地域の医療機関の先生方と連携し、患者さんが出来る限り遠方に出向かず、この地域で医療を完結できるようにすることが、当院の重要な役割のひとつであると考えております。幅広い循環器疾患に対し、当院では経験豊富な7名の循環器内科医が「広く・深く」24時間体制で医療を提供しております。さらに、加齢により複数の疾患を抱えている場合、身体全体を包括的に捉えて治療していくことが重要となります。当院では29*の診療科の専門医が連携して総合的に医療を提供しております。患者さんをトータルに診ることも、地域唯一の総合病院の役割であると考えております。

*令和5年4月現在



循環器内科医



MRI



冠動脈イメージング



カテーテル治療

役割

地域の患者さんを
地域で支える

当院には幅広い循環器疾患を的確に診断するための設備が整っております。病態によっては心臓や冠動脈を3Dイメージ化することで、適切な治療につなげております。緊急性の高い急性心筋梗塞に対しては、病院到着後90分以内の治療効果が高いことから、2名の循環器内科医が24時間体制で待機しております。カテーテル治療が必要となった場合は速やかに治療を開始し、時間内の治療実績も増えております。また、ペースメーカー治療、重症心不全など心臓の働きが低下する疾患に対しての補助循環治療(IABP、PCPS)なども積極的に行っております。現状では少ないですが、外科的な手術が必要となった場合には大学病院などの三次医療機関に速やかに紹介をしております。

専門性

地域トップクラスの
循環器内科医療環境



医療部長
内科
循環器内科部長

清水 岳久
Shimizu Takehisa

【主な所属学会・専門医等】

日本内科学会認定 認定内科医・総合内科専門医
日本循環器学会認定 循環器内科専門医
日本糖尿病協会認定 糖尿病認定医
臨床研修指導医
医学博士(2009年・群馬大学)

医師からのメッセージ

この地域の皆さんは我慢強い方が多いと感じております。病気は「早期発見・早期治療」が、重症化を防ぐとともに回復も早くなりますので、おかしいなと感じたら、かかりつけの先生もしくは当院にお気軽にご相談ください。また、健康的に長生きをするため定期的な健診をお勧めしております。医師である私も定期的に人間ドックを受け、生活習慣病の予防に取り組んでおります。人生100年時代、住み慣れた邑楽・館林地域で安心して、健康的に生活を送って頂けるよう、これからも職員一丸となってサポートしてまいります。

受診の流れ

